



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月13日

上場会社名 東洋炭素株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5310 URL <http://www.toyotanso.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小西 隆志
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 増田 茂樹 TEL 06-6472-5811
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	25,693	4.6	2,487	244.6	2,423	422.6	1,979	853.0
28年12月期第3四半期	24,555	△6.8	721	10.6	463	△39.9	207	△62.9

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 2,012百万円 (ー%) 28年12月期第3四半期 △2,556百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	95.43	95.29
28年12月期第3四半期	10.02	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	71,932	59,365	81.4
28年12月期	69,797	58,182	81.4

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 58,522百万円 28年12月期 56,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	ー	0.00	ー	25.00	25.00
29年12月期	ー	0.00	ー	ー	ー
29年12月期(予想)	ー	ー	ー	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	6.3	3,300	405.6	3,300	334.7	2,500	779.7	120.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、平成29年11月13日発表の「連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は【添付資料】7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	20,777,588株	28年12月期	20,750,688株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	17,169株	28年12月期	17,169株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	20,745,389株	28年12月期3Q	20,733,519株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実勢の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	8
(追加情報)	9
3. 補足情報	10
(1) 品目別の受注および販売状況	10
(2) 概況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や設備投資の増加から景気の拡大が続き、欧州では英国のEU離脱や政策の不透明感から一部に弱さはみられるものの景気は緩やかな回復基調にあり、中国をはじめとする新興国では総じて景気を持ち直しの動きがみられました。また、国内経済は、政府による経済政策等を背景として、企業収益や雇用情勢が改善するなど、緩やかな回復基調で推移しました。

このような中、太陽電池市場は中国を中心に海外需要の増加を受け好調に推移し、半導体市場においても需要は拡大傾向にあり好調を維持したほか、LED市場、一般産業用市場およびカーボンブラシ市場においても引き続き堅調に推移しました。

当企業グループにおいては、競合他社との激しい競争は依然として継続しているものの、これらの需要を着実に取り込むとともに、固定費の削減や拠点の統廃合等、スピード感を持って『事業構造改革』の諸施策に取り組むことで成果を着実に上げています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は25,693百万円（前年同期比4.6%増）、利益については、営業利益2,487百万円（同244.6%増）、経常利益2,423百万円（同422.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,979百万円（同853.0%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

日本

LED用、半導体用が好調に推移し、その他の分野においても底堅く推移した中、採算性の改善に努めた結果、売上高は13,295百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は1,663百万円（同591.1%増）となりました。

米国

LED用、半導体用が低調に推移したものの、冶金用等が堅調に推移したことに加え、収益改善に取り組んだ結果、売上高は1,835百万円（同3.9%減）、営業損失は124百万円（前年同期は318百万円の営業損失）となりました。

欧州

カーボンブラシ関連が好調に推移し、冶金用においても堅調を維持したものの、エレクトロニクス関連が軟調に推移した結果、売上高は2,204百万円（前年同期比0.7%減）、営業損失は4百万円（前年同期は40百万円の営業利益）となりました。

アジア

太陽電池用、冶金用は好調に推移し、カーボンブラシ関連が堅調に推移したことに加え、採算性の改善に努めた結果、売上高は8,358百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は784百万円（同66.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,134百万円増加いたしました。これは主に減価償却費計上等による有形固定資産が763百万円減少およびたな卸資産が592百万円減少したものの、現金及び預金が2,130百万円増加および受取手形及び売掛金が1,508百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ950百万円増加いたしました。これは主に有利子負債が553百万円減少したものの、未払法人税等が599百万円増加、賞与引当金が291百万円増加、支払手形及び買掛金が140百万円増加、中国高温ガス炉向けの受注に対する前受金の増加等により流動負債のその他が524百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,183百万円増加いたしました。これは主に連結子会社の売却により非支配株主持分が504百万円減少したものの、利益剰余金が1,461百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績等を踏まえ、平成29年8月9日に公表いたしました平成29年12月期通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成29年11月13日公表の「連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,242	14,372
受取手形及び売掛金	12,083	13,592
商品及び製品	6,480	5,772
仕掛品	7,674	7,641
原材料及び貯蔵品	1,977	2,124
その他	1,179	1,236
貸倒引当金	△275	△250
流動資産合計	41,362	44,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,911	8,717
機械装置及び運搬具(純額)	9,181	8,187
土地	5,770	5,836
建設仮勘定	769	1,191
その他(純額)	788	724
有形固定資産合計	25,421	24,658
無形固定資産	1,011	906
投資その他の資産	2,002	1,877
固定資産合計	28,435	27,442
資産合計	69,797	71,932

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,931	2,072
電子記録債務	1,000	1,027
短期借入金	1,477	1,037
未払金	1,440	1,342
未払法人税等	95	694
賞与引当金	348	639
その他	3,854	4,379
流動負債合計	10,148	11,194
固定負債		
長期借入金	487	374
退職給付に係る負債	138	144
資産除去債務	264	266
その他	576	587
固定負債合計	1,466	1,372
負債合計	11,615	12,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,692	7,715
資本剰余金	9,534	9,557
利益剰余金	38,034	39,495
自己株式	△59	△59
株主資本合計	55,201	56,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119	188
為替換算調整勘定	1,613	1,646
退職給付に係る調整累計額	△102	△22
その他の包括利益累計額合計	1,629	1,812
新株予約権	100	98
非支配株主持分	1,249	745
純資産合計	58,182	59,365
負債純資産合計	69,797	71,932

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	24,555	25,693
売上原価	18,489	18,399
売上総利益	6,065	7,293
販売費及び一般管理費	5,343	4,806
営業利益	721	2,487
営業外収益		
受取利息	48	43
受取配当金	25	16
通貨オプション益	133	20
持分法による投資利益	84	52
その他	131	128
営業外収益合計	424	261
営業外費用		
支払利息	18	19
為替差損	619	90
不正流用損失	—	182
その他	44	33
営業外費用合計	682	325
経常利益	463	2,423
特別利益		
固定資産売却益	48	104
関係会社出資金売却益	—	87
補助金収入	739	175
受取保険金	12	—
新株予約権戻入益	1	0
特別利益合計	801	367
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	26	115
減損損失	375	—
特別損失合計	404	115
税金等調整前四半期純利益	861	2,675
法人税等	508	590
四半期純利益	352	2,084
非支配株主に帰属する四半期純利益	145	104
親会社株主に帰属する四半期純利益	207	1,979

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	352	2,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39	68
為替換算調整勘定	△2,859	△229
退職給付に係る調整額	△26	80
持分法適用会社に対する持分相当額	17	7
その他の包括利益合計	△2,909	△72
四半期包括利益	△2,556	2,012
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,509	2,162
非支配株主に係る四半期包括利益	△47	△150

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第2四半期連結会計期間において、連結子会社であった嘉祥東洋炭素有限公司の出資金を売却したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米国	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,786	1,908	2,220	7,639	24,555	—	24,555
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,438	88	15	91	4,633	△4,633	—
計	17,225	1,997	2,235	7,730	29,189	△4,633	24,555
セグメント利益又は 損失(△)	240	△318	40	470	433	288	721

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 地域に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア		その他	計
					うち中国		
売上高	10,003	1,911	2,511	10,006	6,985	121	24,555
割合(%)	40.7	7.8	10.2	40.8	28.4	0.5	100.0

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、地理的近接度により国または地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米……米国

(2) 欧州……フランス、ドイツ、イタリア

(3) アジア……中国、台湾、韓国

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	日本	米国	欧州	アジア	合計
減損損失	375	—	—	—	375

「日本」セグメントにおいて、多孔質炭素事業に関する一部製造設備の販売計画が当初想定を下回る見込みとなった結果、生産量の低下により稼働率が著しく低下した状態にあり、回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから減損損失を認識しております。また、経営の効率化・合理化を目的に保有する営業所の統廃合を決議したことから減損損失を認識しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米国	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,295	1,835	2,204	8,358	25,693	—	25,693
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,606	48	20	89	4,765	△4,765	—
計	17,902	1,883	2,224	8,448	30,459	△4,765	25,693
セグメント利益又は 損失(△)	1,663	△124	△4	784	2,318	169	2,487

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 地域に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア		その他	計
					うち中国		
売上高	10,382	2,056	2,366	10,761	7,756	127	25,693
割合(%)	40.4	8.0	9.2	41.9	30.2	0.5	100.0

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、地理的近接度により国または地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米……………米国

(2) 欧州……………フランス、ドイツ、イタリア

(3) アジア……………中国、台湾、韓国

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 補足情報

(1) 品目別の受注および販売状況

①受注金額

(単位：百万円)

品目	平成28年12月期						平成29年12月期			
	1Q	2Q	3Q	3Q累計	4Q	年度合計	1Q	2Q	3Q	3Q累計
特殊黒鉛製品	3,710	3,035	2,646	9,392	2,994	12,387	3,306	3,599	4,300	11,206
一般カーボン製品※2 (機械用カーボン分野)	806	756	905	2,468	658	3,127	1,320	504	417	2,242
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	1,223	1,064	1,397	3,685	1,318	5,003	1,235	1,353	1,352	3,940
複合材その他製品	2,106	2,236	2,172	6,514	2,162	8,676	2,300	2,408	2,771	7,479
合計	7,846	7,092	7,121	22,061	7,133	29,195	8,161	7,865	8,841	24,868

(注) 1. 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注金額に含めております。

※2. 一般カーボン製品(機械用カーボン分野)には内示による受注を含めております。

②受注残高

(単位：百万円)

品目	平成28年12月期				平成29年12月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
特殊黒鉛製品※2	5,567	5,231	4,755	4,816	4,937	5,041	5,546
一般カーボン製品※3 (機械用カーボン分野)	441	459	684	653	1,209	918	551
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	1,067	886	965	926	876	902	911
複合材その他製品	1,950	1,917	1,983	1,841	1,987	2,193	2,503
合計	9,026	8,495	8,388	8,237	9,011	9,056	9,513

(注) 1. 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注残高に含めております。

※2. 特殊黒鉛製品の受注残高には、中国高温ガス炉(HTR-PM)向けの受注分が含まれております。なお、当四半期の受注残高には3,186百万円含まれております。

※3. 一般カーボン製品(機械用カーボン分野)には内示による受注を含めております。

③品目別販売実績

(単位：百万円)

品目	平成28年12月期						平成29年12月期			
	1Q	2Q	3Q	3Q累計	4Q	年度合計	1Q	2Q	3Q	3Q累計
特殊黒鉛製品	3,996	3,631	3,361	10,988	3,230	14,219	3,655	3,768	4,168	11,593
【エレクトロニクス分野】	1,574	1,291	1,094	3,960	1,058	5,018	1,301	1,327	1,538	4,167
【一般産業分野】	1,981	1,955	1,888	5,825	1,893	7,719	1,996	2,083	2,246	6,327
【その他】	440	383	378	1,202	278	1,481	357	357	383	1,097
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	791	766	694	2,251	714	2,966	791	822	815	2,430
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	1,291	1,219	1,284	3,795	1,357	5,153	1,293	1,321	1,348	3,963
複合材その他製品	2,458	2,261	2,091	6,811	2,309	9,120	2,171	2,209	2,476	6,857
【主要3製品】	2,162	1,960	1,843	5,966	2,018	7,985	1,897	1,943	2,193	6,033
【その他製品】	295	300	248	844	290	1,134	274	266	283	823
商品	247	278	181	707	296	1,003	202	327	319	850
合計	8,785	8,156	7,613	24,555	7,909	32,464	8,115	8,449	9,128	25,693

(2) 概況

特殊黒鉛製品

エレクトロニクス分野においては、太陽電池用および半導体用の需要が好調であり、前年同期を上回りました。

一般産業分野においては、放電加工電極用が好調に推移し、工業炉用および連続鋳造用の需要が引き続き堅調を維持したことにより、前年同期を上回りました。

これらの結果、特殊黒鉛製品全体としては、前年同期を上回りました。

一般カーボン製品

機械用カーボン分野においては、主力製品である軸受・シール材、パンタグラフ用すり板などの需要が好調を持続したことにより、前年同期を上回りました。一方、電気用カーボン分野においては、電動工具用やクリーナー用などの小型モーター用が堅調に推移し、前年同期を上回ったものの、依然として競合他社との競争が激しい状況にあります。

複合材その他製品

複合材その他製品全体としては、前年同期を若干上回ったものの、足元ではSiC(炭化ケイ素)コーティング黒鉛製品において、LED用が好調に推移し、黒鉛シート製品では、冶金用が引き続き好調に推移しており、C/Cコンポジット製品においては、太陽電池用および半導体用が好調に推移しております。